



GEOシリーズ

泥土固化システム **GEO-TOM**





環境保全に大きな役割。 シールド工法などによる掘削残土を スピーディに固化処理します。

シールド工法では、坑外に排出した掘削残土の処理方法が、いま大きな課題となっています。(GEO-TOM)は、その掘削残土(泥土)を改質する泥土固化システム。シールド現場より排出される泥土化した掘削残土を、その工事現場でスピーディに連続固化します。

一般残土と同じようにダンプ・トラックで大量搬送できるため、搬送の合理化に大きく役立ちます。

AP、BPで培われたミキサの混練技術を、掘削残土の改質に生かした(GEO-TOM)、日工のノウハウが、また新しい世界で輝きはじめます。



固化前



固化後



■ 特長

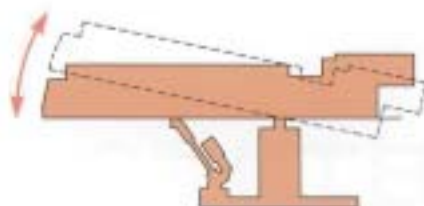
1. 高い実績から生まれた SFミキサを継承

泥土と固化剤を混練するミキサは、スパイラルフローミキサの技術を受継いだ連続式SFミキサです。

日工独自の45度スパイラル状の混練羽根によるミキシングは、その力強さ、スピード、経済性ともに定評があり、GEO-TOMの中心部を構成するにふさわしい能力を持っています。

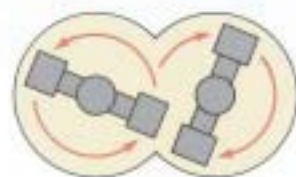
2. 原材料に合わせた可変傾斜型ミキサ (実用新案出願2件)

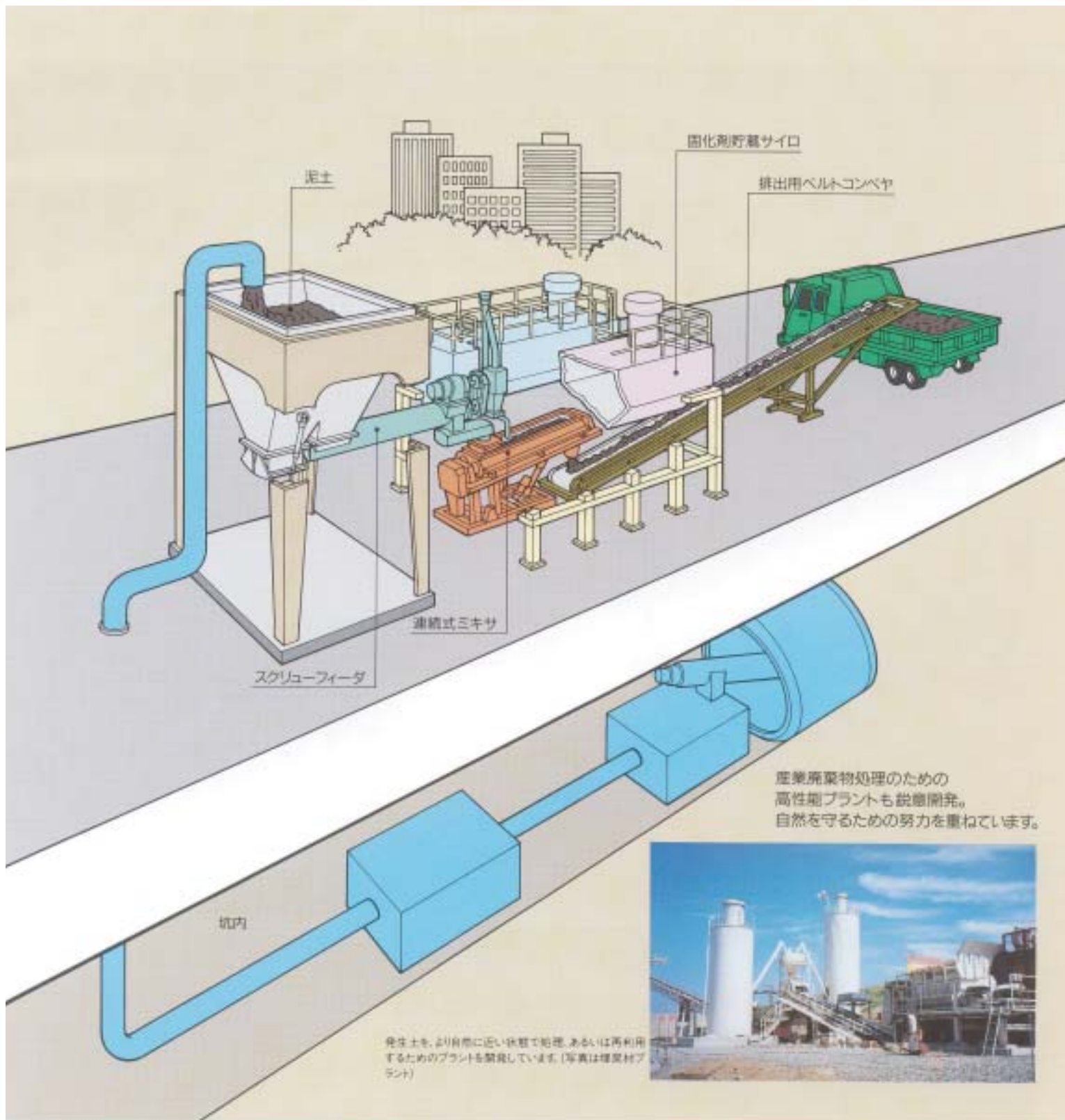
坑内から排出される泥土の性状にあわせた混合、混練をコントロールできる可変傾斜型ミキサも混練時間、能力、混練状況に合わせて均質な掘削残土ができます。



3. 混練効率を高める 8の字形ケーシング(実用新案出願中)

8の字型構造のケーシングを採用しているため、360度どこでも混練でき、羽根の、剪断作用エッジが倍加。スパイラル状の羽根とあいまって材料の混合、混練作用を強化しています。





発生土を、より自然に近い状態で処理、あるいは再利用するためのプラントを開発しています。(写真は複製材プラント)



4. 泥土投入から混練、固化までスピードFA化

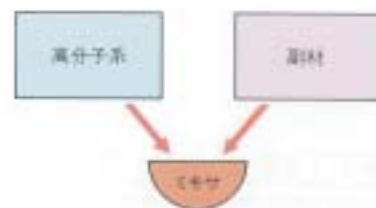
泥土ホック、泥土供給装置、混練装置、固化剤、供給装置を、操作室でトータル制御。プラント機側でも手動で確認運転することもできます。シンプルな機能と簡単操作で誰でもコントロールできます。

5. コンパクト設計、移設もスムーズ

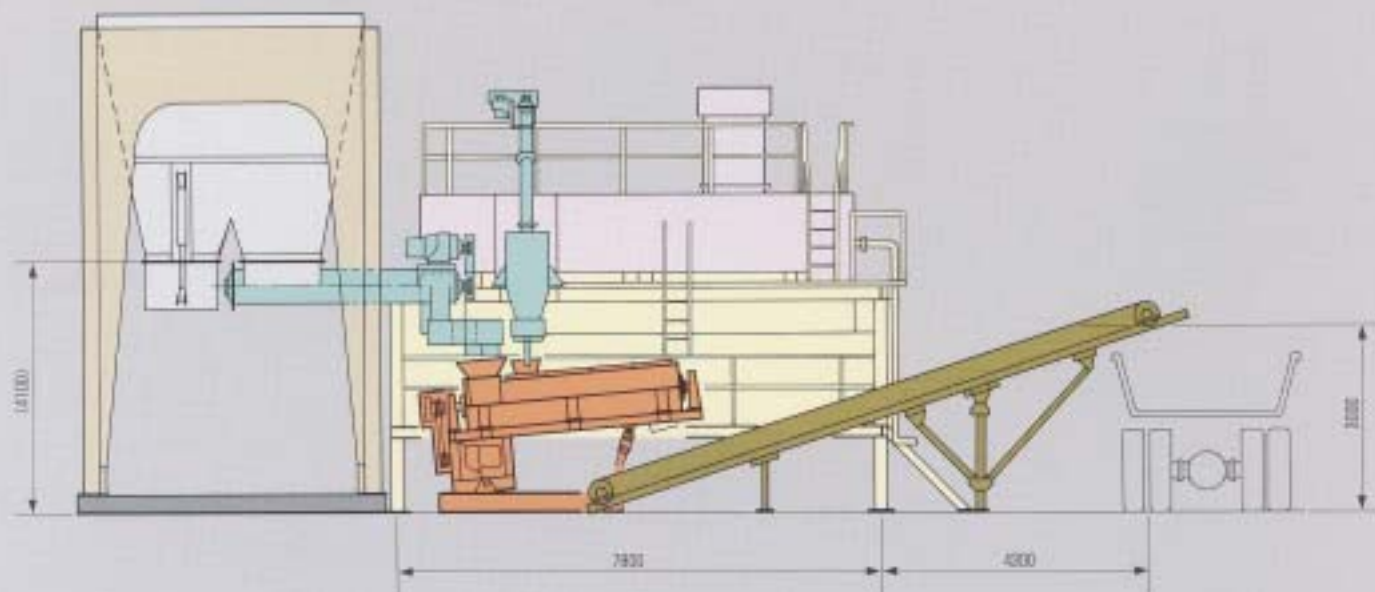
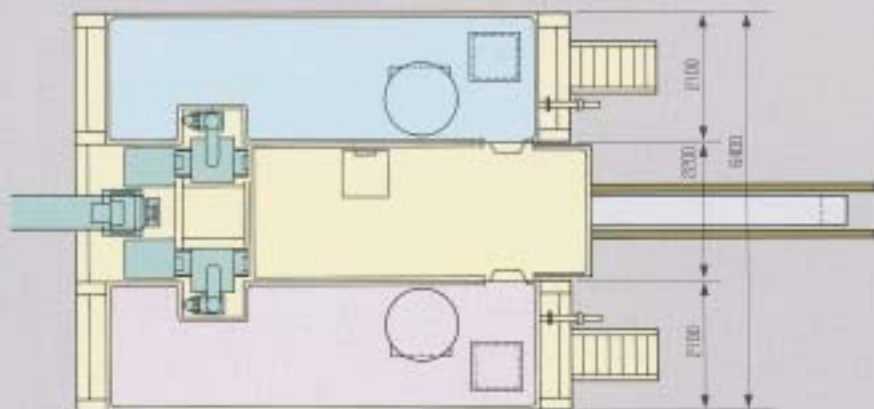
コンパクト設計に留意しているため、どこの現場でも大きな場所をとらず設置できます。また、移設も容易であるため、次の現場への解体・移動・組立が一日でスムーズにできます。

6. 固化剤で、処理範囲を選択

固化剤は、坑内の泥土質にあわせて、あるいは再利用する目的に合わせて選択できます。また、固化剤の計量は独自の方式で正確さを極めています。



配置図・仕様



品番	部品名称	数量	GEO-TOM-50	GEO-TOM-100
1	スクリウフィーダ	1	50m ³ /H 30kW	±0.1mmポンプより直接供給
2	連続式ミキサ	1	50m ³ /H 20kW×2台	100m ³ /H 37kW×2台
3	排出用ベルトコンベヤ	1	50m ³ /H 2.3kW	100m ³ /H 7.5kW
4	貯蔵サイロ(高分子系)	1式	20m ³ 排出スクリウ 2.2kW	20m ³ 排出スクリウ 2.2kW
5	スクリウフィーダ(高分子系)	1	10m ³ /H 2.3kW	10m ³ /H 2.3kW
6	サブホッパ(高分子系)	1	300Q	500Q
7	定量切り出し装置(高分子系)	1	アキュレート 最大1340Q/H	アキュレート 最大1340Q/H
8	貯蔵サイロ(副材)	1式	20m ³ 排出スクリウ 2.2kW	20m ³ 排出スクリウ 2.2kW
9	スクリウフィーダ(副材)	1	10m ³ /H 2.3kW	10m ³ /H 2.2kW
10	サブホッパ(副材)	1	500Q	500Q
11	定量切り出し装置(副材)	1	ロータリーフィーダ 最大9m ³ /H	ロータリーフィーダ 最大8m ³ /H
12	投入装置	1	スクリウフィーダ 10m ³ /H 1.5kW	スクリウフィーダ 10m ³ /H 1.5kW
13	操作盤及び動力盤	1式		

●上記仕様・寸法等は、改良のため予告なく変更する場合があります。

ラサテック株式会社

本社・工場 〒290-0232 千葉県市原市皆吉1634-1
TEL 0436-92-0829 FAX 0436-92-4002

東京営業所 〒133-0001 東京都江戸川区篠崎町7-27-23
TEL 03-3678-4456 FAX 03-3678-4477

福岡営業所 〒834-0115 福岡県八女郡広川町大字新代934-1
TEL 0943-30-8817 FAX 0943-30-8820



日工株式会社

東京本社 〒101-0032 東京都千代田区神田駿河台2丁目2(新橋東ノホアパントロニシティB/F) TEL (03)5297-5711 FAX (03)5297-5713
バッチャーブランド事業部 TEL (03)5297-5717 FAX (03)5297-5714・環境事業部 TEL (03)5297-5719 FAX (03)5297-5715

●支社・支店・営業所/北海道・東北・福岡・北関東・横浜・中部・静岡・北陸・大宮・明石・中国・四国・九州・南九州・岡山・台北・北京 ●技術サービスセンター/東京・明石 ●工場/江川島・明石・東京・京都・埼玉